学校番号	T4001

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究ａ	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	新詳 地理探究						
副教材等	詳解現代地図　最新版						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本や国際社会の社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動します。具体的にはある事象について考察し自らの考えをまとめる、発表する活動。グループで共同的に活動し発表する活動。多面的・多角的な視点から共通点や相違点に気づき、その気づきをまとめ発表する活動など。これらの活動を通して、多面的・多角的な見方から広い視野に立ちグローバル化する国際社会の中で主体的に生きる態度を養います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
- 平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者として必要な知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
- 社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追究し解決できる能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】
- グローバル化する国際社会において、主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者であろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理に関わる諸事情に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境と相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統的地理、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	地理に関する諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについて自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

範囲	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期　中間考査範囲	地形	・地球表面には，地球規模の大地形や，河川が形成した小地形などのさまざまな地形がみられる。それぞれの地形には，どのような特徴や成因があり，人間活動とどのように関わっているのか理解する。	a:地球規模の大地形や小地形などのさまざまな地形には，どのような特徴や成因があり，人間活動とどのように関わっているかについて理解している。 b:地球規模の大地形や小地形などのさまざまな地形には，どのような特徴や成因があり，人間活動とどのように関わっているかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c:地形について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	課題 （大地形・小地形）	リアクションペーパー
	気候	気温や降水量，風などの気候要素は地域によって異なるため，地球上の生態系はさまざまである。気候の違いは，どのような要因で生まれるのだろうか。また，人々の生活にどのような影響を与えているのだろうか。	a:気温や降水量，風などを要素とする気候の違いは，どのような要因で生まれ，人々の生活にどのような影響を与えているかについて理解している。 b:気温や降水量，風などを要素とする気候の違いは，どのような要因で生まれ，人々の生活にどのような影響を与えているかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c:気候について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	課題 (気候)	リアクションペーパー
前期　中間考査範囲	日本の自然環境	南北に細長い日本列島には，山地や平野，亜寒帯から亜熱帯にわたる気候など，多様な自然環境がみられること、日本の自然環境にはどのような特徴が	a:日本列島の地形や気候など多様な自然環境にはどのような特徴があり，自然災害とどのように関係しているかについて理解している。 b:日本列島の地形や気候など多様な自然環境にはどのような特徴があり，自然災害とどのよう	考査 小テスト	課題 （日本列島の自然環境）	リアクションペーパー

		あり，その特徴は自然災害とどのように関係しているのか理解する。	に関係しているかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c:日本の自然環境について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。			
	地球環境問題	地球上では，さまざまな環境問題が発生していること。地球環境問題を解決して，地球と人類が共存できる持続可能な社会をつくり出すためには，どのような考え方で，どのような取り組みがあるか理解する。	a:さまざまな地球環境問題を解決して，地球と人類が共存できる持続可能な社会をつくり出すためには，どのような考え方で，どのような取り組みをすればよいかについて理解している。 b:さまざまな地球環境問題を解決して，地球と人類が共存できる持続可能な社会をつくり出すためには，どのような考え方で，どのような取り組みをすればよいかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c:地球環境問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	課題（地球環境問題）	リアクションペーパー
前期　中間考査範囲	農林水産業	農林水産業は，自然条件の影響を受けるとともに，社会条件の変化に伴って変容してきたこと、農林水産業の分布や発達には，どのような傾向や規則性がみられるのか理解する	a 農林水産業の立地とその形態に ついて地域性との関わりから把握 するとともに，アグリビジネスの 活動が国境を超えて産地と消費地 とを結びつけていることを理解し ている。 b 農林水産業の立地とその形態，アグリビジネスの活動を通した国 境を超えた産地と消費地との結び つきについて多面的・多角的に考 察している。 c 農林水産業の立地とその形態，アグリビジネスの活動を通した国 境を超えた産地と消費地との結び つきについて関心と課題意識を高 め，意欲的に追究し，とらえよう としている。	考査 小テスト	課題（農林水産業）	リアクションペーパー
	食料問題	食料の分配は，世界全体をみると著しい偏りがあること。	a:食料の分配の世界的な偏りや，飽食や飢餓がみられる地域とその原因は何かについて理解して	考査 小テスト	レポート（食糧問	リアクションペーパ

		飽食や飢餓がみられるのは，それぞれどのような地域であるか、また、その原因を学ぶ。	いる。 b 食料の分配の世界的な偏りや，飽食や飢餓がみられる地域とその原因は何かについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 食料問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。		題）	ー
前期　中間考査範囲	エネルギー・鉱産資源	世界のエネルギー・鉱産資源の分布には，大きな偏りがあること。エネルギー・鉱産資源は，どのようにして生活や産業に利用され，生産や消費の不均衡をなくすために行われていることを学ぶ。	a 世界のエネルギー・鉱産資源の分布の偏りや，エネルギー・鉱産資源がどのように生活や産業に利用されているか，生産や消費の不均衡をなくすためにどのようなことが行われているかについて理解している。 b 世界のエネルギー・鉱産資源の分布の偏りや，エネルギー・鉱産資源がどのように生活や産業に利用されているか，生産や消費の不均衡をなくすためにどのようなことが行われているかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c エネルギー・鉱産資源について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	発　表（身近なエネルギー問題）	リアクションペーパー
	資源・エネルギー問題	これまでの資源・エネルギー問題は，限りある資源をどのように利用してきたか学ぶ。今後，資源・エネルギー問題を解決し，持続可能な社会を実現するためには，どのような考え方が必要か学ぶ。	a これまでの資源・エネルギー問題の考え方に対し，今後，資源・エネルギー問題を解決し，持続可能な社会を実現するためには，どのような考え方が必要かについて理解している。 b これまでの資源・エネルギー問題の考え方に対し，今後，資源・エネルギー問題を解決し，持続可能な社会を実現するためには，どのような考え方が必要かについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 資源・エネルギー問題について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的	考査 小テスト	発　表（身近なエネルギー問題）	リアクションペーパー

			に追究しようとしている。			
	工業	工業は，さまざまな製品を生み出し，人々の生活や産業の発展を支えてきたか理解する。世界の工業はどのように発展し，現在はどのような工業分野や地域が中心となっているか理解する。	a さまざまな製品を生み出し，人々の生活や産業の発展を支えてきた工業はどのように発展し，現在はどのような工業分野や地域が中心となり，どのように変わろうとしているかについて理解している。 b さまざまな製品を生み出し，人々の生活や産業の発展を支えてきた工業はどのように発展し，現在はどのような工業分野や地域が中心となり，どのように変わろうとしているかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 工業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	課題（世界の工業）	リアクションペーパー
前期　期末考査範囲	第３次産業	経済が発展すると，物やサービスへの需要が高まるため，第3次産業が主力の産業となることと、第3次産業の現状を理解する。	a 経済が発展し，物やサービスへの需要が高まったため，主力の産業となった第 3 次産業の現状はどのようになっているかについて理解している。 b 経済が発展し，物やサービスへの需要が高まったため，主力の産業となった第 3 次産業の現状はどのようになっているかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 第3次産業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	課題（身のサービス産業を調べる）	リアクションペーパー
	交通・通信	交通と通信の発達によって，社会や経済は大きく変化したこと。交通網や通信網の発達には，傾向や地域性，地域間格差が現れること	a 社会や経済を大きく変化させた交通網や通信網の発達には，なぜ傾向や地域性，地域間格差が現れているかについて理解している。 b 社会や経済を大きく変化させた交通網や通信網の発達には，	考査 小テスト	課題（交通と通信）	リアクションペーパー

		を理解する。	なぜ傾向や地域性，地域間格差が現れているかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 交通・通信について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。			
前期　期末考査範囲	観光	交通と通信の発達などをきっかけとして，日本では，訪日外国人数を増やして観光産業などを盛んにしようとする取り組みがみられること。観光にはどのような特徴や利点があり，どのような課題があるのだろうかを考察する。	a 日本での訪日外国人数を増やして観光産業などを盛んにしようとする取り組みや，観光の特徴や利点，課題について理解している。 b 日本での訪日外国人数を増やして観光産業などを盛んにしようとする取り組みや，観光の特徴や利点，課題について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 観光について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。c: 生活文化と産業の進展の関連や市場経済の進展による自然環境への影響など，地域の課題を多角的，多面的に探究できたか。	考査 小テスト	課題（環境）	リアクションペーパー
	貿易と経済圏	私たちの日常生活は，貿易なしには成り立たない。世界の貿易は拡大を続けているが，地域性や地域間格差が現れてきている。それはなぜなのだろうか考察する。	a 拡大を続けている世界の貿易では，地域性や地域間格差が現れてきているのはなぜかについて理解している。 b 拡大を続けている世界の貿易では，地域性や地域間格差が現れてきているのはなぜかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 貿易と経済圏について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている	考査 小テスト	課題（貿易）	リアクションペーパー

前期　期末考査範囲	人口	世界全体の人口は現在も増加し続けているが，国や地域によってはさまざまな理由で減少に転じている場合もある。世界各地の人口の分布や年齢別構成，移動には，どのような特徴がみられるのだろうか考察する。	a 増加する世界人口と世界各地の人口の増減や分布，年齢別構成，移動には，どのような特徴がみられるかについて理解している。 b 増加する世界人口と世界各地の人口の増減や分布，年齢別構成，移動には，どのような特徴がみられるかについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c 人口について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	考査 小テスト	発　表 （人口問題）	リアクションペーパー

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度